

福島県 高校入試情報

令和7年度福島県入試の全体傾向

●入試問題の構成と特色

- 大問は7題、小問は23問で、ほぼ例年どおり。大問1～3は小問集合、大問4は連立方程式の利用、大問5は合同の証明、大問6は関数と三平方の定理、大問7は三平方の定理と空間図形の問題であった。
- 大問3(2)②は、図形の規則性について、文字式を使って説明する問題。
- 図形の証明問題は(1)で穴うめ、(2)で続きを記述するという形式だった。
- 直近2年出題があった作図問題は出ていなかった。
- 例年、基本から標準レベルの問題がバランス良く出題されている。

★福島県の入試は、『数学の新研究』でバッチリ！

■規則性を発見する問題の出題

・数や図形の規則性に関する問題がよく出題されている。数多く問題にあたって、慣れておく必要がある。

新研究で対策！

●「並び方に注目！規則性を発見する問題」(p.176～177)で入試のポイントをおさえ、集中強化することができます。

■証明問題の出題

・今年も、図形の証明問題が出題された。穴うめの部分もあるが、ほぼ全文記述式の出題であるため、記述式の証明問題への対策が必要である。

新研究で対策！

●「ウォームアップ特集 合同の証明」(p.82～83)、「フォロー特集 マチガイから学ぶ！答案の書き方のコツ～図形の証明～」(p.96～97)で、証明のポイントや、証明の書き方のコツを詳しく解説しています。
また、「共通部分を見つけよう！合同と相似の証明」(p.182～183)で、集中強化できます。

記述式の問題が例年出題されているよ。
日頃から解き方を整理して書く練習をしておこう。



★福島県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

出題内容別の傾向	単元名／項目		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	1年内容		●	●	●	●
	正の数・負の数		●	●	●	●
	文字と式		●	●	●	●
	方程式					
	比例と反比例			●		●
	平面図形		●	●	●	
	空間図形			●	●	●
	データの分析と活用		●	●		
	2年内容		●	●	●	●
	式の計算		●	●	●	●
	連立方程式		●	●	●	●
	1次関数		●		●	●
	図形の調べ方		●			●
	三角形		●		●	●
	平行四辺形			●		●
	確率		●	●	●	●
	データの比較と箱ひげ図			●	●	●
	3年内容		●	●	●	●
	式の計算		●	●	●	●
	平方根		●	●	●	●
	2次方程式		●	●		
	関数 $y=ax^2$		●	●	●	●
	相似な図形			●	●	●
	円の性質			●	●	
	三平方の定理		●	●	●	●
	標本調査					
出題形式別の傾向	大問数		7	7	7	7
	小問数		22	23	22	23
	記述問題	図形の証明(説明)	1	1	1	1
		その他の説明・証明など	1	1	1	1
		立式・解法の過程の記述	1	1	1	1
		作図(図形)		1	1	
		作図(グラフ)				

★新研究で出題した福島県の入試問題(令和7年度)

p.9大問2(3),p.69大問2